

セラモール（とこなめ焼卸団地）

Ceramall

陶器の卸商店が集まる Here you can find hand made ceramics for whole sale.

焼き物の卸商店が並びショッピングモール。ここでは卸直売ならではのお得な価格で買い物ができるため、週末には多くの人で賑わいます。

それぞれの店舗に個性があり、取り扱う商品も異なるため、いろいろな商品を見ながら楽しくショッピングをすることができます。

Twenty one ceramic stores are lined up in this shopping mall park. Each store offers inexpensive yet quality merchandise. Be sure to find it very crowded on weekends.

Each store has its character and sells different kinds of goods. You'll be able to enjoy the shopping.



陶芸教室

Ceramic art class

いざ挑戦 Come on and try a new challenge!

市内には多くの陶芸教室があり、手びねりや電動ロクロを使って、自分の作品を作ることができます。工房を兼ねた陶芸教室もあり、作家との交流も楽しめます。

There are many ceramic art classes available. Each offer lessons in different techniques from coils of clay to using the electric wheel. Please inquire as to the possibility of art classes in a potter's studio where you can share with the artist.



常滑市民俗資料館

The Tokoname Folk Museum

常滑焼の歴史を分かりやすく紹介しています。常滑焼に使われていた国指定重要有形民俗文化財の道具や製品、窯跡から出土した甕や壺などが展示されています。

This Museum contains the most comprehensive biographical look at Tokoname's ceramics, as well as the tools and the vestiges of bottles and pots.



ここに注目 ✓ Check it out!

やきもの散歩道を歩くなら

常滑案内人の会がご案内します

If you walk by the pottery path the Tokoname volunteer information group can guide you.

やきもの散歩道 A コースを中心に活動するボランティアガイド。迷路のような路地散策が楽しめます。



The activities of the volunteer guide group are held mainly in the Tokoname pottery footpath A course. They have a deep understanding of the charms to the pottery path maze.

ここに注目 ✓ Check it out!

陶都とこなめを巡るなら とことこバス

If you want to go around the City use The Tokotoko Bus

常滑の観光施設を巡る「とことこバス」。このバスは地域の皆さんの協賛により運行されています。

バスにはかわいいキャラクターのラッピングが施されています。



With the support of the community, this bus goes around the Tokoname's sight seeing facilities. The bus is decorated with original, colorful Tokoname characters.



思い思いに描いて

Live it your own way

「のびのびした子育て環境」「区(自治組織)ごとの個性」「さまざまな公園」「特色を生かしたまちづくり」「環境への配慮」「市民活動」「確かな教育と世界にはばたく土壌」「いきいきと過ごせる福祉・医療体制」「将来を見据えたビジョン」…

常滑市には、暮らしの中に、他地域にはない魅力がたくさんあります。

常滑で、あなた独力で、あなたらしい暮らしを描いてみてはいかがでしょうか。

An ideal place to raise children. Tokoname city planning has placed priority and encourages administrations to develop unique features in all neighborhoods. One example of this are the public parks. All of these regional characteristics contribute to creating a very lively environment. Public services include welfare and medical system to ensure happiness, plus a supportive education with a willingness to embrace the international world. There is no place like Tokoname. You are invited to come, stay, and live if you like.

子育て支援

Child Raising Support Network

「土にふれ、里を想い、空（未来）へ翔く子どもが生まれ育つまち」を基本理念に、常滑市では、地域全体で子育てを支援する、きめ細かな体制づくりを目指しています。

Tokoname city's basic belief is that the children who are born in this city grow up touching the earth, getting to know their hometown, and aspire to be successful in the future. Tokoname is proud of the fine infrastructure that supports the raising of all children.



とこ♡はあとルームのようす

子育て総合支援センター Child Raising Support Center

「とこ♡はあとルーム」には、さまざまなおもちゃや絵本があり、親同士・子ども同士の交流や、情報交換ができます。保育士や家庭児童相談員が常駐しており、子育て相談や子育て講座なども行われています。

In this "toko heart" room there are many different toys and children's books. It is a space where children can play and parents can exchange with each other helpful advice and knowledge. Nursery staff and child counselors are always available. There is as well lectures and consultation about raising children.

お話を伺いました The voice from a citizen.

「育児ママが語る
常滑の子育て環境」

A mother talks about Tokoname's child raising environment.

田崎ゆう子さん
みゆなちゃん
珀斗君

Yuko Tasaki
Miyuna
Hakuto

九州から常滑にきましたが、とても子育てがしやすいまちだと思います。子育て総合支援センターは、いろいろな人と気軽に話ができ一番好きです。他にももう少し伝統遊びや、おばあちゃんなどとふれあう場ができればと思います。また、年齢に応じて楽しめる公園ができればと期待しています。

Although I came from Kyushu I feel that it is very easy to raise children here in Tokoname. The Child Raising Support Center is my favorite place. I can talk casually with many different people. I think it would be great if there was also a place where we could have access to traditional games and to talk with grandmothers. I would like to see a park that can be enjoyed by people of all ages.

保育園・幼稚園

Nursery School and Preschool

市内には、17の市立保育園があり、延長保育や一時保育など利用者のニーズに合わせたきめ細かい保育を行っています。

There are 17 public nursery schools, adapted to the public's needs. Full day care or temporary day care options are available.



市内には、3つの幼稚園(市立は2園)があり、幼児期の健全な発達を促す教育を行っています。

There are 3 pre-schools, two of them are public. They promote the child's full development during their early stages in life.



児童館(センター)・放課後子どもプラン

Children's Community Centers



明和児童館

市内には、8つの児童館(センター)があり、児童の育成指導を行っています。

There are 8 children's community centers in Tokoname. Here children can play with their friends after school, or on Saturdays, under adult supervision.



児童育成クラブのようす

小学校の空き教室などを活用して、スポーツや文化活動の場を提供する、放課後子ども教室や児童育成クラブを実施しています。

A group of volunteers host sports or cultural activities for children at public schools in rooms that are empty. Plus, community children's centers offer additional activities for a small fee.

区（自治組織）

Administrative District Map

常滑市は、28区に区分され、各区において区の取りまとめ役である区長さんを中心として町内会の活動が行われています。

Tokoname is divided into 28 smaller administrative districts. Public activities and community meetings take place mostly in these smaller administrative districts.

区の区分

中学校区 Junior high school district	旧町村の区域 Large district	区の名称 Administrative district	
せいかい 青海 Seikai	みわ 三和 Miwa	やた 矢田 Yata	
		くめ 久米 Kume	
		まえやま 前山 Maeyama	
		いしぜ 石瀬 Ishize	
		みややま 宮山 Miyayama	
		おぐら 小倉 Ogura	
		おおの 大野 Ono	おおのきた 大野北 Onokita
	おおのみなみ 大野南 Onominami		
	おにざき 鬼崎 Onizaki		おにざき 鬼崎 Onizaki
		かばいけ 蒲池 Kabaïke	
えのきど 榎戸 Enokido			
たや 多屋 Taya			
とこなめ 常滑 Tokoname	とこなめ 常滑 Tokoname	きたじょう 北条 Kitajo	
		せぎ 瀬木 Segi	
		おくじょう 奥条 Okujo	
		いちば 市場 Ichiba	
		やまかた 山方 Yamakata	
		ほうじ 保志 Hoji	
		なんりょう 南陵 Nanryo	にしうら 西浦 Nishiura
にしあの 西阿野 Nishiano			
くまの 熊野 Kumano			
こば 古場 Koba			
ひばら 桧原 Hibara			
かりや 刈屋 Kariya			
こすがや 小鈴谷 Kosugaya	おおたに 大谷 Otani		
	こすがや 小鈴谷 Kosugaya		
	ひろめ 広目 Hirome		
			さかい 坂井 Sakai

※住所地と区が上の表とは一致しない場所も一部あります。



— (赤線) = 区の境界

区の特徴

各区長さんに、現在、力を入れて取り組んでいることや、区の特徴についてお聞きしました。

青海地区

- 矢田区**：矢田万歳や虫送りなどの伝統行事を継承しています。現在、矢田川の農道沿いに桜千本の植樹に取り組んでいます。
- 久米区**：区・子ども会・老人会などが一体となった区内パトロールや防災訓練を実施しています。区の成人式も行います。
- 前山区**：環境保全のため、花壇の設置や農道の清掃などに取り組んでいます。前山ダム公園は憩いの場です。「区民あるこまいか大会」を開催しています。
- 石瀬区**：知多四国霊場66番札所中之坊寺があります。宮山区と合同で盆踊りを行っています。
- 宮山区**：城山公園は憩いの場になっています。祭りは天満社祭礼と佐治神社大祭が行われ、後者は子ども神輿が地区を練り歩きます。
- 小倉区**：区民による防犯パトロールを強化しています。
- 大野区(北・南)**：格子の町屋や多くの寺院が集まる歴史情緒あふれる湊町です。大野祭りは3台の山車と巻藁舟で盛り上がり、海水浴場での盆踊りも復活しました。



矢田万歳【矢田区】



盆踊り【大野区】
撮影／青木敬一【大野町】

常滑地区（通称：旧常）

- 北条区**：字の山車「神明車」が自慢です。知多型には珍しい外輪式です。
- 瀬木区**：疫病封じの天王まつり(7月)では、花火も打ち上げます。地区の拠点として、平成19年度に公民館(瀬木会館)も建て替えました。
- 奥条区**：字の氏神、常石神社を区民みんなで大切にしています。またINAXライブミュージアムなど見どころも多い区です。
- 市場区**：かつての常滑の中心地として歴史のある地区。徳川家康公にちなんだ柴船権現まつりは、今なお大切に受け継がれています。
- 山方区**：弁財天子どもまつりでは、地元小中学生の絵と習字が展示されます。月2回は自主防犯パトロールを実施しています。
- 保示区**：区主催の盆踊りは区全体で盛り上がります。



瀬木会館【瀬木区】



柴船権現まつり【市場区】

鬼崎地区

- 西之口区**：北汐見坂を中心に人口増加中。新住民との融合を目指し事業を検討中です。登下校時のスクールガードにも取り組んでいます。
- 蒲池区**：飛砂対策で海岸にトベラの木を植えています。川沿いや鉄道沿線を花いっぱいにする取り組みを始めました。
- 榎戸区**：企業と連携して駅周辺の美化に取り組んでいます。青色回転灯車両による防犯パトロールにも協力しています。
- 多屋区**：空港開港により変貌著しく、市内で一番元気な区です。「自分たちのまちは自分たちで」をモットーに、防犯・美化などの自主ボランティア活動が盛んです。



トベラの植樹【蒲池区】



防犯ボランティア【多屋区】

南陵地区

- 樽水区**：本宮山からの眺めは最高です。毎週日曜日に子どもたちが集まりお囃子の稽古をするなど、古きものを大切にしています。
- 西阿野区**：盆踊りや地区の運動会には力が入ります。春のお祭りでは、地元のお宮さん(七社神社)に人々が集まります。
- 熊野区**：100世帯余の小さな集落です。熊野農村公園付近からの眺めは最高です。
- 古場区**：平成18年に祭りの獅子舞が復活。古くから続く酒蔵では、こだわりの酒づくりが今も行われています。
- 松原区**：公会堂前の松原大池は、夏には一面蓮の花が咲き、冬には数種のカモが飛来するなど、1年を通じて豊かな自然の潤いを生活に添えてくれます。
- 刈屋区**：尾張多賀神社を訪れる人は、市内外から年々増加。地元有志により多賀の里農畜水産物直売所が営まれています。
- 大谷区**：平成20年度に公会堂と老人憩いの家を一体化して新築。月1回の町内パトロールも実施しています。山車「蓬萊車」は市の文化財指定第1号。
- 小鈴谷区**：明治時代に創立された鈴溪義塾からは、トヨタ自動車中興の祖、故石田退三氏など著名経済人がはばたきました。今も鈴溪会館では、地元の経営者が集まり勉強会を開いています。
- 広目区**：小さな集落ですが、平成13年に獅子舞が復活。春の祭りになると神社に子どもたちが集まります。
- 坂井区**：防災運動会や安全安心パトロールに力を入れています。潮干狩りや海水浴に多くの人が訪れるよう、観光協会と一体となり取り組んでいます。



松原大池【松原区】



防災運動会【坂井区】

公園

Public Parks

常滑市には、四季折々の自然を感じられる、大小さまざまな公園が点在しています。元気いっぱい遊びまわる子ども、ジョギングに汗を流す人、木陰でたたく人、友人との会話をかわす人、公園は市民の大切な交流の場となっています。

Tokoname is dotted with public parks of various sizes. Here all people are welcome to feel the different seasons. Children play, joggers sweat, people rest under the shade of a tree and chat. It is an important community space for people of all ages to share.

大曽公園 "Oso Koen" (Oso Park)

大曽公園は、ナイター設備のある野球場、テニスコートをはじめ、屋外プール、温水プール、競技場、弓道場など、各種スポーツ施設がある運動公園です。また、野外活動施設と小動物園も設けられています。

Oso koen has a baseball field and tennis courts that can be used at night, an indoor and outdoor pool, as well as other sport facilities like athletic and archery fields. Plus there is a small petting zoo for observing various animals.



小脇公園

"Kowaki Koen" (Kowaki Park)

芝生広場、展望台、喫茶、バーベキューハウスなどがあり、日曜朝市やいちじく・さつまいもの収穫体験なども楽しむことができる農業体験型公園です。また大きな陶製オブジェも設置されています。

This park sports a large open grass field, an outlook tower and barbecue house. It is an agricultural park where you can enjoy fig picking and sweet potato harvesting. Plus, the biggest ceramic installation pieces in town can be enjoyed at this park too!



城山公園

"Shiroyama Koen" (Shiroyama Park)

大野城跡とされる場所に造られた公園。伊勢湾を一望する城の形をした展望台や遊具、多目的広場があります。

This park is located where the Ono Castle once stood. Now there is an outlook tower in the shape of a castle overlooking the Ise bay, as well as a multipurpose open space for public use.



撮影／相武外司〔青海町〕

松原公園

"Hibara Koen" (Hibara Park)

緑豊かな森林の中に造られた散策路は、四季折々の花や野鳥のさえずりを楽しむことができます。東広場には、遊具が整備され、多くの家族連れに利用されています。

The main attraction of this park is the path nestled in a rich green forest where you can stroll, see seasonal flowers, and enjoy the bird's songs. On the eastside of the park there is a play area with a fountain, a favorite for many families.



常滑公園

"Tokoname Koen" (Tokoname Park)

伊勢湾を望む小高い丘の上に位置し、体育館を中心としたスポーツゾーンと、迫力あるオブジェが設置されたカルチャーゾーンからなります。

Located on the top of a small hill overlooking the Ise bay, this park is most noted for the Tokoname gymnasium. There are also many ceramic installation pieces making it a cultural park.



前山ダム公園

"Maeyama Dam Koen" (Maeyama Dam Park)

前山ダム(池)を取り囲むように、散策路やせせらぎ水路などが整備された親水公園で、バードウォッチングやジョギングに最適です。

This is a hydrophilic park where the Maeyama pond is surrounded by a road and a path of whispering waters, excellent for bird watching and jogging.



みたけ公園

"Mitake Koen" (Mitake Park)

春には桜の名所として知られ、展望台からはセントレアを眼下に望むことができます。

This park is famous for its splendid spring cherry tree blossoms. One can see the airport from the lookout tower.



かじまのおおきい公園

"Kajima - no - Oki Koen" (Kajima-no-oki Park)

かじま台にある公園。コンビネーション遊具は子どもたちに大人気です。隣接する授産施設には、オープンカフェ「かじまのクッキー屋さん」があり、公園利用客などに人気です。

The playground in this park is popular amongst children. Near the park, there is a vocational training center for the physically challenged. Next to the facility is a popular cafe called "Kajima no cookie yasan".



北汐見公園（仮称）

"Kitashiomi Koen" (Kitashiomi Park)

北汐見坂にある公園。遊具やベンチは伊勢湾を眺められるように配置されています。

This park is designed with benches and playground equipment situated for overlooking the scenic Ise bay.



農村公園

"Noson Koen" (Farm Village Park)

土地改良事業を実施した区域には、地域住民の憩いの場として農村公園が整備されています。

Located in an area of Tokoname that is a high percent of farming businesses, this park offers a relaxing place for the local families.



青海農村公園

児童遊園・ちびっこ広場

Children's Playgrounds · Small Parks

市内各地域には、子どもたちが気軽に利用できるよう、児童遊園やちびっこ広場が整備されています。

There is in every neighborhood a space, whether a playground or small park, where children can play in peace.



奥条児童遊園

ここに注目 ✓ Check it out!

こんな公園も計画中です

More city parks are in the making.

北条公園 "Kitajyo Koen" (Kitajyo Park)

常滑地区ニュータウン「飛香台」内には、水辺空間を生かし、桜を植栽した約2.7haの公園が計画されています。

In Asukadai, around Tokoname's New Town area, there are plans to make a 2.7 hectare park with a pond and many cherry trees.



(イメージパース)

多屋公園 "Taya Koen" (Taya Park)



(イメージパース)

「虹の丘」の中心部には、広場や大型遊具などを配置し、年齢を問わず楽しめる約1haの公園が計画されています。

In the center of "Niji no oka", a plaza and big playground area has been decided. A one hectare area has been planned that people young and old can enjoy.

まちづくり

City Planning

常滑市では、立地・自然条件を生かした優良な住宅地を皆さんに提供するため、各区画整理組合や（独）都市再生機構とともに、区画整理事業を積極的に進めています。また、玄関口である名鉄常滑駅周辺の再整備を図るとともに、煙突などに象徴される常滑独特の景観にも配慮した特色あるまちづくりの検討も進めています。

Tokoname is determined to offer every residential neighborhood well managed natural surroundings. The Urban Renaissance Agency is working hard to ensure the well being of all citizens. Planning includes the area around the Meitetsu Tokoname station, important as it is the entrance to the city. Other projects presently being given attention include the original features of Tokoname, like the old kiln chimneys which represent the city and its cultural history.



駅周辺のまちづくり

The planning of the Tokoname Station area

常滑駅周辺土地区画整理事業

Tokoname Station Land Readjustment Project

常滑駅の周辺エリアでは、居住環境の向上、道路交通網、駅前広場、公園などの整備を行い中心市街地の機能強化を図るため、区画整理事業を実施しています。

The city is presently involved in strengthening the central urban district. For example, the city is working on the northern and eastern roads that lead to Tokoname station, the plaza in front of the station, the parks and other public facilities.



(イメージパース)

まち並み保存

Conservation of Our Unique City View



市内には、約90基のレンガ煙突が今なお残っており、独特の風情ある景観を形成しています。しかし徐々に姿を消しつつあります。この貴重なまち並みを保存し後世に残すことができるように、景観計画の策定を検討しています。

Now, although significantly less than the hundreds of chimneys, still there remains about 90 red brick chimneys, characterizing Tokoname's scenic landscape. The landscape regulation enactment and other measures are being considered to endorse their restoration.



優良住宅地の整備

Residential Quarters

きたしお みざか

北汐見坂（常滑金山土地区画整理事業）

Kita Shiomizaka (Kanayama Land Readjustment Project)

伊勢湾を望む緩やかな高台に位置する新しい街です。ここからのオーシャンビューは感動的です。良好な街づくりを行うため「街づくり憲章」を制定しています。入口を植栽で飾るとともに、中央ロータリーには美しい鐘の音が響くカリヨンがあります。

The Kita Shiomizaka neighborhood is located on the hillside with an excellent view of Ise bay. This area established a city planning charter in order to guarantee its comfortable living environment. Community planning has decorated the entrance with plant life. The most noticeable asset to this area is the bell tower, or carillon, filling the main road's rotary with a monument of music.



にじ おか

虹の丘（常滑多屋土地区画整理事業）

Niji no Oka ,Taya's Rainbow Hill (Taya Land Readjustment Project)

中心市街地や空港に近く、区域内に保育園や大型ショッピングモール、近隣に小・中・高校がある生活至便な街です。また、神社や5つの公園もあり、多屋区民のコミュニティ空間にもなりつつあります。

Niji no Oka district is located near downtown Tokoname and is only minutes from the airport. In this neighborhood there is a nursery school and Tokoname's first shopping mall. Within close proximity there is an elementary school, a junior high and a high school. This all adds up to being a lively and convenient place to live. A newly resurrected Shinto shrine and 5 district parks are ideal refuge for the Taya community inhabitants.



あさひ おか

朝陽ヶ丘（常滑大谷土地区画整理事業）

Asahigaoka(Otani Land Readjustment Project)

市南部に位置した緑に囲まれた閑静な住宅地です。区域内に保育園、小学校があり、子育て環境も充実しています。海も近く豊かな自然の中で大切な家族の時間を過ごすことができます。

As we move to the south of the city, the suburbs become very rural. Here we find a quiet, green residential area that is home to an elementary school, a nursery school and easy ocean access. Life here is very peaceful.



かじま台

Kajimadai

彫刻作品や巨大モニュメントの設置、住宅メーカーとの連携、ホームページを活用した販売戦略、街づくり憲章の制定など、独自の魅力ある区画整理事業の先駆けとなった街です。

Most noticeable about this district is the monolithic stone monument that was created by a local artist and now stands at the entrance to this neighborhood. The cozy streets are also lined with stone sculptures. This residential area was the first for the land readjustment project. The plots of land were marketed using both the internet and house construction companies.



あすか だい

飛香台（常滑地区ニュータウン）

Asukadai (Tokoname's New Town)

市中央部の丘陵地に位置し、セントレアラインのインターチェンジに隣接する緑豊かな街を目指しています。焼き物の色を生かした色彩計画や植栽などを行うとともに、公共公益施設の整備が想定されています。

Although this is the most recent addition to Tokoname, Asukadai is located in the central area of the city and is easily accessible by the Centrair toll road interchange. Being that it is so central will offer good availability to public facilities. Near future plans for community beautification includes reforestation.



分別収集・リサイクル

The collection and classification of non burnable & recyclable garbage.

日常生活から出る「ごみ」の中には貴重な資源が多く含まれています。これらを分別収集し、再利用（リサイクル）することは、環境にやさしいだけでなく、処分施設の延命化にもなるため、市では平成5年から地区ごとに分別収集を開始しました。現在では、町内会などが中心となり、18種類の分別を実施しています。

The collection and classification of recyclable garbage began in 1993 in attempts to recover the valuable resources being lost. Now, twice a month, in designated areas of each district there are curb side recycle bins that break down the garbage into 18 different categories. This service is free to our public. In return, a member from each household takes turns overseeing the collection process. This is a good example of city and community working together.



下水道

The Sewage System

中部国際空港、りんくう町などを含めた市街地1,820haを計画区域として、工事が進められています。

家庭から流れた汚水は競艇場南側にある「常滑浄化センター」に集められ、きれいな水に処理して海に放流されています。

浄化された水の一部は、りんくう町の緑地の散水などに利用されています。

Urbanization planning focuses on the 1,820 hectares of land including the Chubu International Airport. Presently, Tokoname's sewage system is collected, treated and converted into clean water at the "Tokoname Purification Center", located on the south side of the Tokoname Boat Arena. After the dirty water is treated to regulation safety levels it is then either discharged into the ocean or used to water the plants of the Rinku area.



常滑浄化センター

新エネルギー

New Energy

愛・地球博(愛知万博)で日本館などに電力を供給していた新エネルギープラントがりんくう町に移設され、生ごみやペットボトルを利用した燃料電池発電などの実証研究が行われました。

研究は平成19年12月に終了しましたが、今後も愛知県が主体となり、新エネルギーに関する研究や情報発信の拠点として整備されます。

The energy plant that supplied electricity for the Aichi 2005 Expo was relocated to the Rinku town area. Research for fuel cell electricity generation is done from the burning of garbage and plastic bottles.

Research data was completed in December 2007. Aichi Prefecture has invested interest in the continuation and publication of new energy research.



よもやま話 Talk of the Town!

燃料電池バスが走っているよ

See you to CO2:

This bus runs with an electric fuel cell!



愛・地球博の会場間輸送で活躍した燃料電池バスが、空港島内と半田市を結ぶ路線バスとして運行しています。

空港島内には、このバスに燃料補充をする水素ステーションが設置されています。

The electric battery bus that was used in the transportation between sites of the Aichi '05 Expo is now the shuttle bus that runs between the airport and Chita Handa St. There is a hydrogen "gas" station at the airport island where the bus refuels.

町内会・コミュニティ

Community

常滑市では町内会の活動が盛んです。各町内会が区の取りまとめ役である区長さんを中心として「明るく住みやすい、安心安全な豊かな町づくり」を目指して熱心に活動しています。行政からの委託事務のほか、地域における生活上の諸問題への取り組み、地域の公園などの一斉清掃や分別収集、自主防災訓練などを行い、住民相互の連帯感を高めています。また、町内会とは別に地域の町おこしや環境美化活動などを行うコミュニティを組織している地域もあり、地域づくりが進められています。

Without a doubt, it is the citizens who work enthusiastically in every district of Tokoname whose sole aim is to make their home town a wonderful place to live for all of us. Biannually all Tokoname citizens work together ('Isseiseiso') to weed and clean our city. The power of the people maintains not only the parks, but separates recycleable garbage, keeps neighborhood watch, performs disaster prevention training activities, and an array of other crucial events throughout the year. In addition, there is another community group which works to vitalize the local economy and develop activities to raise environmental awareness.



一斉清掃



小学校区防災訓練

ボランティア

Volunteers

市内にはたくさんのボランティアグループがあり、多くの人が活動に参加しています。皆さんの善意が大きな地域の力となっています。また、ボランティアグループ同士が連携して活動しようと「ボランティア交流会」も行われています。

There are many volunteer groups in town where people can participate in various activities. The power of people's ability to work together has expanded to become "a volunteer exchange program".

We get by with a little help from our friends.



スクールガードのボランティア

NPO

NPO Non profit organizations

現在、市内にはまちづくりや福祉など5つのNPO法人があり、それぞれの団体が市民のニーズに応え活動しています。

At present there are 5 city developmental and welfare related Non Profit Organizations. These organizations are responding to the needs of the community.



NPO法人あかりが運営する、地域の楽しい集いの場「おいで屋」

よもやま話 Talk of the Town!

アダプトプログラムって何？

What is the Tokoname fostering program?

市内の道路・公園などの公共施設を養子にみたとて、市民の皆さんが里親となって、愛情をもって世話をしていくという制度です。

平成17年11月から始まり、現在2,500人を超す人が参加しています。

The Tokoname fostering program started in November 2005, and already there are over 2,500 participants. This program is designed to encourage the citizens to be the foster parents/families of their town. Together the citizens work to protect, love and take care of the roads, parks and other public facilities.



駅前では美化活動するグループ

文化

Culture

常滑市は陶芸をはじめとして文化芸術活動が活発な土地柄です。市では地域で活躍する作家や芸術に関心をもってもらうと、市美術展や現代美術展、収蔵美術品展を開催しています。

Due to the fact that ceramic creativity has been nurturing the roots of Tokoname for generations is no doubt one reason why present day art activities is able to flourish. A number of annual events and exhibitions are held to foster contemporary art appreciation.



収蔵美術品展



市伝統芸能囃子発表会

また伝統芸能の継承にも力を入れており、祭り囃子の保存や、矢田万歳などの保存にも力を入れています。

In addition, Tokoname city is putting effort into the succession of the traditional arts too, for example festival music and celebratory dance called "Yata Manzai"

教育

Education

市内には9つの小学校と4つの中学校があり、一人ひとりの個性や能力を伸ばし、「生きる力」を育成する教育を行っています。また市内にある県立常滑高校ではセラミックアーツなどの専門学科もあり、個性ある教育指導を行っています。

Tokoname public schools consist of 9 elementary schools, 4 junior high schools and one high school. Tokoname Prefectural High school offers guidance in specializing in ceramic art. A priority within all levels of the educational system is to enhance the abilities, meet the needs and develop individual personalities of each and every student.



西浦北小学校

国際化

Internationalization

常滑の国際交流はIWCATやTSIEなど、市民・地域の活動を中心として広がってきました。市では、空港のあるまちとして、多くの外国の人に訪れてもらうと案内標識や観光パンフレットの多言語化を進めています。

●IWCAT（とこなめ国際やきものホームステイ）

昭和60年から始まった焼き物を通じた国際交流です。毎年夏に海外から陶芸家を招き、ホームステイをしながら作品を制作しています。これまでに40カ国・地域、349人が参加しています。

●TSIE（常滑市内児童生徒国際交流推進協議会）

市内小中学校の子どもたちと、海外の子どもたちの国際交流を推進しようと、児童の保護者を中心に平成7年に組織されました。

子どもの海外派遣事業、海外の子どもの受け入れ事業を中心に活動しています。これまでに児童・生徒、教師を合わせて650人以上の派遣・受け入れを行いました。

Tokoname is host to two ongoing international exchange programs: IWCAT and TSIE. These activities are available to all citizens. Now with an international airport and a willingness to welcome the world to our town, Tokoname is investing in producing multilingual sightseeing pamphlets and sign boards.

IWCAT: The International Workshop of Ceramic Art in Tokoname

In 1985 a group of citizens interested in ceramics and international exchange got together and organized an executive committee that invites every year ceramic artists from abroad. IWCAT offers international guests the ability to home stay and make, fire and exhibit their works. More than 340 participants of 40 countries have already participated.

TSIE: Tokoname City Students International Exchange Conference Association

TSIE was created in 1995 by parents who care and want to engage elementary and junior high school students in international relations. TSIE organizes activities, recruits parents and children, and sees to safe and educational exchange. Up until 2007, TSIE is proud to have successfully sent and received over 650 students and teachers.



IWCATの制作風景



TSIEの海外派遣事業

健康づくり

Promoting Good Health

市では日ごろから健康づくりを実践し、心豊かに暮らすことのできる社会を目指して「健康日本21とこなめ計画」を策定し、健康づくりを推進しています。

市体育館のトレーニング室では朝早くからたくさんの方がマシンなどを使い体力づくりに励んでいます。また、温水プールでは市民を対象にした水泳教室が開催されています。

Tokoname's 21 century health plan is focused on promoting health living both physically and mentally.

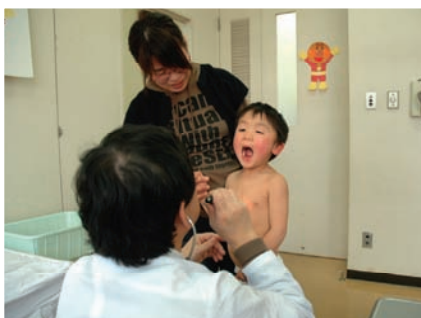
Tokoname offers a gym, where many people go early in the morning to train, plus a public heated pool which provides swimming lessons for citizens.



市体育館トレーニング室



市温水プール



3歳児健診



常滑市民病院

保健・医療体制

Medical Care and Health Preservation System

保健センターでは各年齢や年代に合わせて健診が行われています。市では「病気になる前に防ごう」と健診後の保健指導に力を注いでいます。

市の医療の中核を担う市民病院は、総合病院として外来、入院、救急に対応しています。

また、休日に地域住民が安心して医療を受けられるよう、市医師会の協力により休日診療当番医制が実施されています。

The local health center offers inexpensive professional annual medical check ups. Specialized and precise evaluation requires that different age groups are seen at different times. Health center staff give thorough follow up guidance after each examination. For further medical needs, The City Hospital cares for the city's medical system. At this hospital emergencies as well as hospitalizations are attended too. Thanks to the cooperation of the medical association, the citizens can feel that they are in good hands, even if one needs to get looked at during a Sunday or a holiday.

福祉

Welfare

障がい福祉 Welfare for the Challenged

市では障がい者が健常者とともに生活・活動できる環境づくりを目指しています。障害者自立支援法をきっかけに従来の通園施設、授産施設などのほかに、地域活動支援センター「ほっと」が開設されました。

Tokoname aims to create an environment where the physically or mentally challenged people can live with people that do not have a challenge. Presently there are groups of challenged people who are active and produce useful products for society. The recently opened regional center "Hotto" offers support for these activities.

高齢者福祉 Senior Citizen's Welfare

市では高齢者にいきいきとした生活をしていただくために、生活支援や生きがい活動、家族介護支援などを中心に高齢者福祉を行っています。

市の高齢者の総合相談窓口としては、地域包括支援センターがあります。

また、現在、市内では10カ所でデイサービスが行われ、在宅介護を支援しています。

Senior citizen's welfare is devoted to assisting elder citizens keep a healthy and active life. In addition to family nursing support and at home care, the senior citizen's welfare also offers comprehensive counseling.

Tokoname has ten organizations working to support day services to elderly people.



地域活動支援センター「ほっと」での生産活動



NPO法人あかりが運営するデイサービス

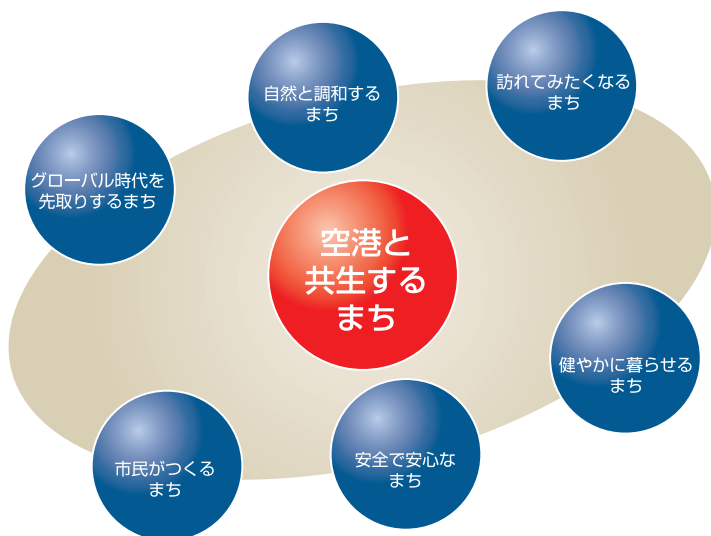
第4次総合計画

The Fourth Comprehensive Plan

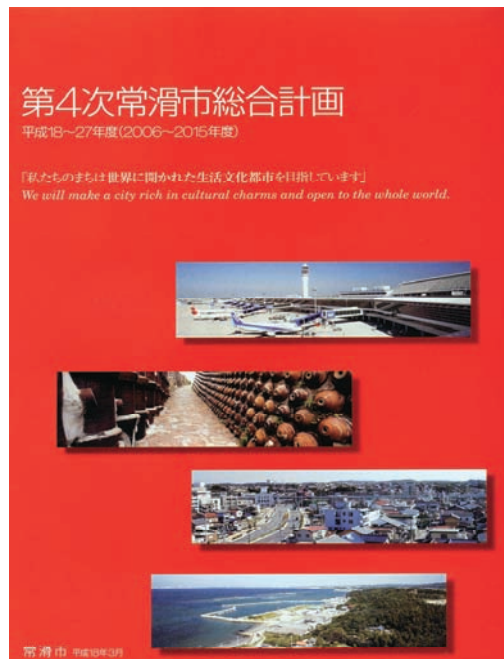
第4次総合計画は平成18年度～平成27年度（2006年度～2015年度）までの10年間の行政運営を総合的・計画的に進めるための指針として策定しました。

将来の都市像「世界に開かれた生活文化都市」の実現を目指し、具体的な方針や根幹的な施策など、市の発展すべき方向と目標を定めています。この計画に基づいてまちの個性を守り育てながら、市民の皆さんとともに空港を生かしたまちづくりを進めていきます。

Tokoname's administrative management has decided to advance progressively in what is considered "The Fourth Comprehensive Plan (2006 - 2015)". This plan's purpose is to realize the image of Tokoname as a "city rich in cultural charms and open to the whole world". Strong policies and progressive decisions have been made to pursue the goal and developmental direction of Tokoname. The plan is devoted to protecting original features of the city, continuing the stability of the citizens while utilizing the progress of the airport.



まちづくり戦略ビジョンのイメージ



行財政運営

Administrative and Financial Management

市は、効果的・効率的な行財政運営を図るため、市民の皆さまのご理解とご協力の下に行財政改革を推進し、行財政基盤の強化に努めます。

The understanding and cooperation from the citizens is an integral part in order to assure an efficient and effective public finance management. Through public forum and promotion of the reformation, a strengthened financial base is achieved.

市議会

City Assembly

市議会は、市民から選ばれた21人の議員で構成されています。地域や市民の声を反映できるよう、議会や各分野の委員会活動を行い、市の重要事項を審議し、決定しています。

The City assembly consists of 21 publicly elected officials. They reflect the voice of the community while they engage in comprehensive inquiry into all local and national issues. Above all, the city assembly takes responsibility for guiding decisions in the city's best interest.





常滑自慢

The Treasures of Tokoname

常滑には焼き物のほかに、風土や歴史に育まれた産物などがたくさんあり、どれも自信を持って皆さんにお勧めできるものばかりです。ぜひ常滑に来て、その素晴らしさに触れてみてください。



醸造業

The Brewing Industry, Japanese Sake

かつては日本有数の産地でした

Tokoname used to be a national leader in sake production.

知多半島の酒造りは約350年前に始まったと言われています。

当時の主要交通であった海運を利用して江戸などに大量に運ばれるなど、かつては全国でも有数の生産地でした。

It is said that sake brewing in Chita peninsula began approximately 350 years ago. The combination of excellent water and rice, coupled with ceramic containers and an seaside access to send the product to the Edo (Tokyo) market made Chita peninsula one of the most popular sake producing locations.



澤田酒造



盛田「味の館」

現在、市南部に2軒の酒蔵があり、小鈴谷区にある「盛田」では酒・みそ・しょうゆなどが作られています。工場に隣接する施設、盛田「味の館」では買い物や食事なども楽しめます。

古場区にある「澤田酒造」では、昔ながらの手法で酒が作られています。毎年2月下旬には酒蔵開放が行われ、多くの人で賑わいます。

Today, Tokoname maintains two sake breweries south of the city center. "Morita sake" is located in Kosugaya district and also produces miso (soy bean paste) and soy sauce. The factory includes a shop called "Ajino yakata" where you can enjoy tasting, shopping and eating. The second brewery is called "Sawada sake" in Koba district and is credited with keeping the oldest traditional method alive. Every February the Sawada brewery opens its doors for public tasting of the new year's fresh line of sake drinks. It's a popular event that gathers many visitors.

海苔

The Laver Seaweed (Nori)

風味が全く違います The Flavor is Superb

常滑の海苔は色が濃く、つやがあり、風味の良いのが特徴で、全国的に高い評価を得ています。(P14参照)

Tokoname laver seaweed (Nori) has obtained national approval for its full flavor taste and the deep gloss of its dark green color. (reference page 14)



イチジク

Figs

美容と健康によい果実 Fruit: Good for Beauty and Health

県内でも有数のイチジクの生産地です。特産品のイチジクを使った加工品なども販売されています。

Tokoname is regarded as one of the biggest producers in the prefecture. Please enjoy Tokoname figs or any of the other products that use figs.



く の よ し ひ こ
撮影／久野吉彦【熊野町】

常滑系 招き猫

Tokoname's "Maneki Neko"

うち(とこなめ)の猫が願いをかなえます

Tokoname's cat makes your wishes come true

すんぐりむっくりの2頭身に、パッチリお目々が愛らしい小判を抱えた招き猫。全国で生産される招き猫の約8割が常滑で作られています。通常の白色のほかに、ピンク(恋愛)や緑色(合格祈願)など、ご利益によって色の付いた招き猫もあります。また、常滑系巨大招き猫と陶芸家たちが制作した39体の招き猫が設置された、陶磁器会館西の坂道「とこなめ招き猫通り」は新しい人気スポットになっています。

The "Maneki Neko" holds an oval gold coin and has a voluminous head, the same size as its body, with two cute wide open eyes. About eighty percent of these Maneki Neko cats are produced here in Tokoname. They come in different colors and styles, from pink (signifying success with romance) to green (signifying success in passing school exams). These colorful cats invite prosperity and good luck.

Modern interpretations of the Maneki Neko can be enjoyed near Tokoname station at the Maneki Neko street wall. Here there are displayed 39 cats made by 39 ceramic artists.



右手はお金を招き、
左手は人を招くと言われています。

The raised right paw attracts money, while the raised left paw invites customers.



常滑系巨大招き猫



とこなめ招き猫通り
あめき けいいち
撮影/青木敬一 [大野町]

大野町

The Ono District

由緒・歴史のある街

Historic quarter with a Recorded Ancestry

鎌倉時代から湊町として栄えてきた大野町。街を歩くと古いお寺や格子のある家が軒を連ね、海上交通の要所として栄えていたころの面影を今も残しています。

毎年10月には、「尾張大野古今散策」が催され、大野町の古民家や空き店舗などを利用したギャラリー、寺社仏閣を散歩しながら廻る散策ラリーも行われます。

The Ono area has prospered as a port since the Kamakura era (1192 - 1333). Strolling the streets you can see the old temples, the houses with lattice doors. These are all traces of a time when Ono used to be an important point of marine commerce. Every October "The Owari Ono cho Festival" is celebrated. Galleries and gathering spaces have been established in some of the old, vacant houses and less crowded stores. Plus there is a walking course to Buddhist temple and Shinto shrines.



とうちょう

陶彫のある商店街

The Market street lined with ceramic sculptures.

こんな商店街見たことない

You Have Never Seen Such A Market Street!

市内の中心市街地にある「とこなめ中央商店街」には、陶彫（陶製の彫刻）がいたるところに設置されています。その数なんと100体以上。ノスタルジックな風景に陶彫が融合して、見て歩くだけでも楽しめます。

また、商店街には、からくり時計があり、常滑焼の職人がロクロをひくようすを見ることができます。

There is a central urban district in Tokoname which once bustled with shops and commerce. Now, the narrow streets are lined with over 100 small ceramic statues. The nostalgic scenery fused by the sculptures makes for a special walk. Don't miss the small clock tower. You can see a doll making pottery on a potter's wheel when the clock strikes a certain time.

タイル・衛生陶器

Tile and Sanitary Earthenware

市内では（株）INAXなどが衛生陶器・陶磁器製タイルを生産しており、市の主要産業となっています。

Ceramics are the major industry in Tokoname. Sanitary earthenware and ceramic tiles are produced by INAX and other factories in the city.



ロケ地になっています

Now a popular location for TV dramas.

常滑市は空港をはじめとする近代的な景色、煙突のある風景などの懐かしいまち並み、海・山といった豊かな自然があり、テレビドラマなどのロケ地として注目されています。

Picture the present view of Tokoname: an International airport, the classic chimneys decorating the mountainside, the nostalgic streets with their rustic old houses and charred black walls. From the mountains to the ocean, the past to the present, the rich natural and cultural environment has made Tokoname a popular location for TV programs, soap operas and the like.



ドラマ撮影のようす



はまじまどういち
撮影／浜嶋光一 [市場町]

陶芸

Ceramic Art

常滑の財産です Ceramics are an Asset to Tokoname

歴史のある「陶」のまち常滑では、陶芸が盛んです。市内には多くの陶芸家がいる、作品を制作しています。

また、隔年で（株）INAX創業者、故伊奈長三郎氏の基金による長三賞現代陶芸展（ビエンナーレ）も開催されています。

Tokoname is a city with a profound ceramic history, as well as a prolific contemporary ceramic art scene. There are many ceramic artists living and working here today. Tokoname hosts a biennale Ceramic Art Competition called "Chozasho". The prize is awarded using a donation from the late Mr. Chozaburo Ina, the founder of INAX.



長三賞 現代陶芸展 審査のようす

お話を伺いました The voice from a citizen.

本当の常滑自慢は「人」にあり

The Real Pride of Tokoname is its People

常滑には形にとらわれず、いろいろなジャンルやスタイルの陶芸があり、それぞれの分野に精通した「人」がいるのが魅力です。最近では、その技術を学ぼうと、全国から若い陶芸家が常滑に移り住み、活動をしています。僕もその1人です。

また常滑には、そんな若手作家たちを温かく迎え入れてくれるやさしい「人」が多いです。常滑は作家活動の場としても、生活する場としても最高だと思っています。

Tokoname is not restricted to a shape. There are many genres and styles of ceramic art. The charm is that there are people exploring every respective field. Recently, there is an increasing interest in learning true techniques. As a result there are many ceramic artists who are moving to Tokoname. I am one of them. Tokoname people are kind and warmly welcome young ceramic artists in their community. I believe Tokoname is a great place to live and work as a ceramist.



陶芸家 藤田徳太さん
A Ceramic Artist
Fujita Tokuta

祭



平成16年10月に開催された「とこなめイキイキ交流祭り」のようす

撮影／青木敬一 [大野町]

常滑春の山車まつり

Tokoname "Dashi" Float Festivals

知多半島は山車の保有台数が多い事で有名な地域です。常滑にも各地区を代表する19台の山車があり、例年3月下旬～5月上旬に祭礼が行われます。

The Chita peninsula is famous for its amount of "Dashi" floats. Tokoname houses 19 floats. The float festivals are celebrated every year from the end of March until the beginning of May.



坂井地区祭礼(松尾車)

Sakai Chiku Matsuri (Sakai Festival)

開催時期：3月下旬または4月第1週の土・日曜日

見どころ：山車の上山に糸からくりの浄瑠璃人形があり、源義経、皆鶴姫、平広盛を主人公とした浄瑠璃が上演されます。

Dates: end of March or the first weekend in April

The highlights are the "Joruri" doll performances. The dolls are animated by a pulley mechanism from within the float a "Uwayama". The figures represent famous figures in Japanese history like the protagonist Minamoto Yoshitsune, the Minatsuru Princess and Taira no Hiromori.



小鈴谷地区祭礼(白山車)

Kosugaya Chiku Matsuri (Kosugaya Festival)

開催時期：4月第1週の土・日曜日

見どころ：山車の曳きまわしのほか糸操り三番叟、獅子舞などが執り行われます。

Dates: first weekend in April

In addition to the energetic pulling and turning of the floats, the "Joruri" dolls are operated by three people from within the carriage of the float. Look for the performance of the "Shishimai" dance.



大谷地区祭礼(浜條蓬菜車、奥條東櫻車)

Otani Chiku Matsuri (Otani Festival)

開催時期：3月下旬または、4月第1週の土・日曜日

見どころ：寄り添うように隙間無く並んだ山車、盛大に巻かれるお清めの塩です。

Dates: end of March or the first week in April

The floats draw close with almost no space between them. There is a generous amount of salt that is thrown symbolizing purification.



多屋地区祭礼(海樞車)

Taya Chiku Matsuri (Taya Festival)

開催時期：4月第1週の土・日曜日

見どころ：キャラクターをモチーフにした小型の山車「ミニ山車」も登場します。

Dates: first weekend in April

Taya's festival also performs with the parading floats.



矢田地区祭礼(矢田車、御幣車)

Yata Chiku Matsuri (Yata Festival)

開催時期：4月中旬の土・日曜日

見どころ：区民によって作られた「御幣車」と「矢田車」の2台の山車。

Dates: the middle weekend in April

The two floats "Gohei float" and "Yata float" were made by the people of Yata.



常滑地区祭礼

Tokoname Chiku Matsuri (Tokoname Festival)

開催時期：4月第2の土・日曜日

見どころ：6台揃っての曳きまわし。地区内の隅々まで回るため、距離も非常に長いです。

Dates: the second weekend in April

Six "dashi" floats parade around Tokoname. Much strength and endurance is needed to be able to skid the heavy floats around corners and travel the distance around the central Tokoname area.

西之口地区祭礼

(郷中:西寶車、鉄砲津:雷神車)

Nishinokuchi Chiku Matsuri
(Nishinokuchi Festival)開催時期：4月第3の
土・日曜日

見どころ：西寶車のからくり人形は文字書き人形と呼ばれ、観客は人形がどんな文字を書くのか楽しみにしています。

Dates: the third weekend in April

The "Saihou float" has a rope and pulley system operated "Joruri" that is called "the Japanese calligraphy writing doll". The public is always looking forward to seeing what Japanese character the doll will write.



北条区:神明車



瀬木区:世楽車



奥条区:常石車



保示区:保楽車



市場区:常磐車



山方区:常山車

小倉地区祭礼

(小倉車)

Ogura Chiku Matsuri
(Ogura Festival)開催時期：4月下旬の
土・日曜日

見どころ：囃子に合わせて梶取り衆が山車を担ぎ、180度回転させ、前後に激しく動かす「チャンチャンドク」です。

Dates: the last weekend in April

This float moves along with the music of the band. The leaders of the group pull the float ropes over their shoulders. In order to turn the float 180 degrees the muscles behind the float must rock it back and forth vigorously.



大野地区祭礼 Ono Chiku Matsuri (Ono Festival)

開催時期：5月3・4日

見どころ：3日(夜神楽) 山車3台と、巻藁舟「権丸」の提灯が周り風情ある姿。
4日(本祭り) からくり人形の上演。

Dates: May 3rd and 4th

May 3rd is "Kagura". Three floats, plus the "makiwara" boat called "Gonmaru". At night the "Gonmaru" swings the Japanese lanterns, creating a beautiful and celebratory performance. May 4th is the performance of a puppet show.



橋詰町:紅葉車



十王町:梅栄車



高須賀町:唐子車



権現町:権丸



とこなめ百景

Photo Gallery of Tokoname

常滑は、空港などの近代的な施設と豊かな自然、そして千年の焼き物の歴史が共存するまち。市民の皆さんから教えていただいた、素晴らしい景色を18カ所ご紹介します。

ぜひ皆さんも、常滑の素晴らしい風景を探しに来てください。



タイトル／白壁が映える
撮影場所／小鈴谷
やまもとがすのり
撮 影 者／山本和紀 [熊野町]



タイトル／海の幸を収穫する作業、今日も元気に
撮影場所／蒲池漁港
たにかわがすちか
撮 影 者／谷川和親 [瀬木町]